

9月
11日
(土)

家族コミュニケーション基礎講座

Part-VII

不登校生徒の居場所づくりを考える

～なぜ、いま、多目的な学校が必要なのか？～

不登校の子どもたちは、今のわが国の教育システムでは、「困った子どもとして、否定的取り扱いを受けています。そんな苦戦している子どもたちの居場所について、一緒に考えてみましょう。

講師： ■日馬 敏博（家族支援カウンセラー・星槎国際小田原教諭）
カウンセラー・コミュニケーションセラピスト

子どもたちは、それぞれの個性・気質・能力に合わせて、個別的な教育支援を受ける権利を有しています。しかし今、不登校の子どもたちは、戦後60年続いている保守的で硬直的な、学力至上・集団適応力絶対主義の学校システムに合わせることに、大きなストレスを感じ、自らの生命を守るために、緊急避難としての不登校に追いこまれています。学校とは本来、子ども一人ひとりの内なる能力を見つけ出し、それを天まで伸ばすこと、そして、全ての子どもを笑顔にする場所であるはずだと思います。

【会場】 星槎国際高等学校小田原学習センター
(JR 東海道線 根府川駅より徒歩7分)

【住所】 〒250-0024 神奈川県小田原市根府川 41

【時間】 13:00～15:00 (受付12:30～)

【参加費】 無料 【定員】 30名(予約制)

■お問合せ・お申込み■

TEL:0465-28-3830 FAX(0465-28-3831)

【個別相談】

個別相談(カウンセリング)をご希望の方は、お問合せください。
家族支援カウンセラーが対応させていただきます。

切り取り線

9月11日申込用紙 (FAX 番号 0465-28-3831)

氏名(ふりがな)	
連絡先(携帯)	
住所	
メールアドレス	